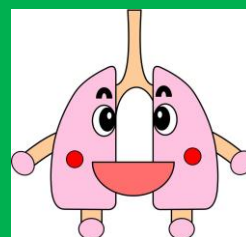


多摩府中保健所感染症週報

平成31年 第20週 (5月13日~5月19日)



肺えもん

今週の傾向

- ★感染性胃腸炎の管内発生報告数が増加しています。
- ★麻しんの都内発生報告数が増加しています。(2ページ参照)
- ★手洗い・咳エチケットを行い、飛沫感染や接触感染を予防しましょう。

● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第19週	第20週	第19週	第20週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.94	0.72	0.82	0.88
小児科	RSウイルス感染症	0.05	0.19	0.14	0.21
	咽頭結膜熱	0.15	0.19	0.34	0.32
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.90	3.24	2.06	3.22
	感染性胃腸炎	6.30	8.57	6.02	8.12
	水痘	1.05	0.62	0.81	0.41
	手足口病	0.05	0.05	0.13	0.32
	伝染性紅斑	0.40	0.95	0.49	0.49
	突発性発しん	0.60	0.81	0.55	0.56
	ヘルパンギーナ	-	0.10	0.03	0.05
	流行性耳下腺炎	-	0.19	0.08	0.08
	不明発しん症	0.25	0.10	0.06	0.06
	川崎病	-	-	0.00	0.01
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	-
	流行性角結膜炎	-	-	0.46	0.57
基幹	細菌性髄膜炎	0.50	-	0.04	0.04
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.04	0.04
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.58	0.40
	インフルエンザ(入院)	-	-	0.08	-

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

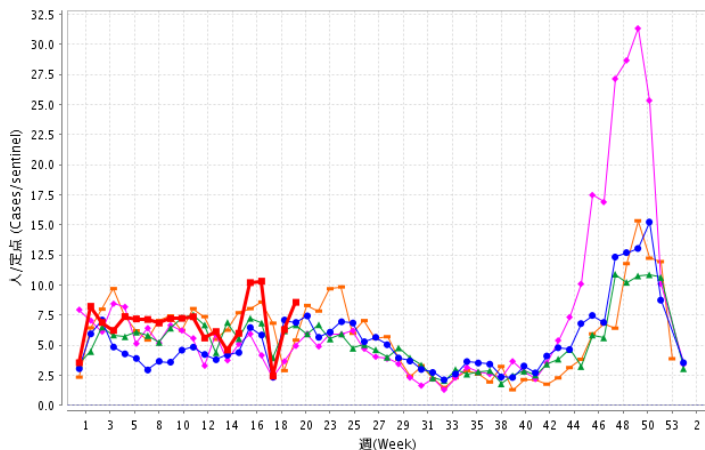
※定点把握対象疾患とは：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関(定点医療機関)」を指定し、指定届出機関は対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

今週の状況

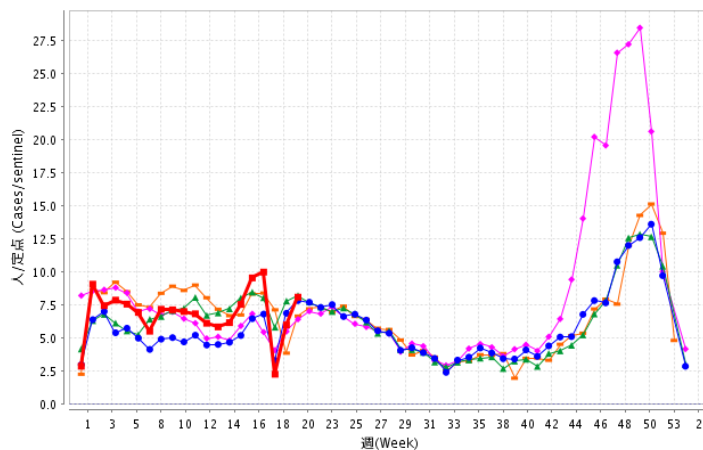
※赤線は2019年第20週までの定点当たりの報告数

●感染性胃腸炎・・・定点当たりの報告数が増加しています。

多摩府中保健所管内



東京都



★ 麻しんの発生が増加しています！

第20週（～5/19）までに、東京都で95件の発生報告がありました。

過去4年間の年間報告数を上回っており、発生報告数が増加しています。

年齢階級別には20歳代～40歳台に多く、ワクチン接種歴不明／又は／なしが多い傾向があります。

麻しんの有効な予防方法は、ワクチンを接種してあらかじめ免疫を獲得することです。

麻しん予防接種について

1. 定期予防接種

原則的に麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）を1期2期の期間において2回接種。

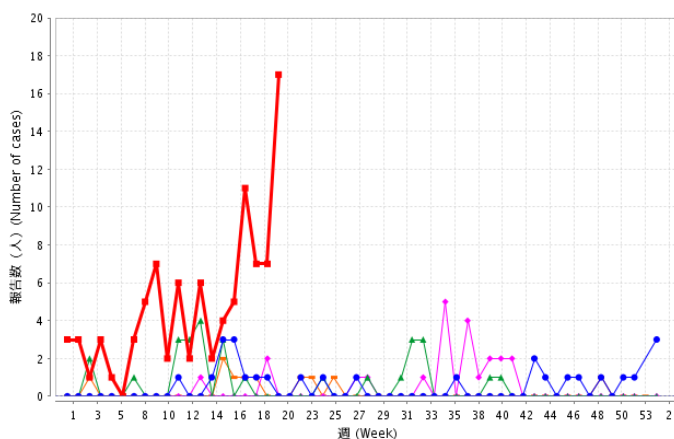
1期：1歳以上2歳未満

2期：5歳から7歳未満で小学校就学前1年間

2. 定期予防接種以外

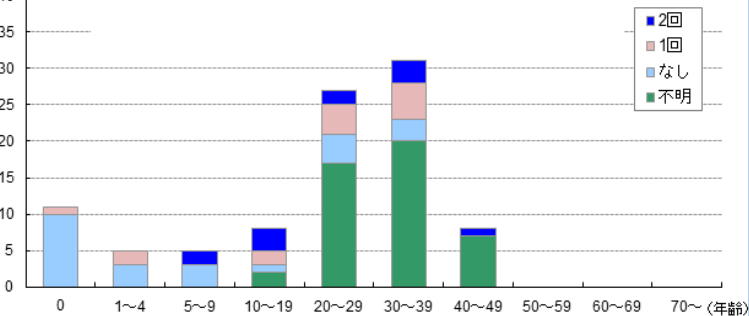
任意接種として麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）、麻しんワクチンの接種が可能。かかりつけ医とご相談下さい。

受理週別報告数推移（過去5年間）



年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数

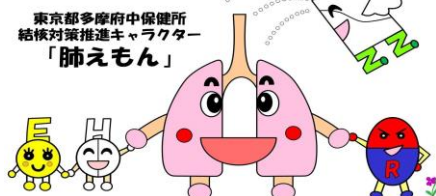
2019年1週～20週（～5/19） 累計95人



参照：東京都感染症情報センターホームページ 「感染症ひとくち情報」

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/measles/hitokuchi-joho.pdf?20190508_2

東京都多摩府中保健所
結核対策推進キャラクター
「肺えもん」



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当
TEL：042（362）2334（代表）

検索 多摩府中 感染症週報